



群馬県立館林女子高等学校

Tatebayashi Girls' High School

学校案内

School Guide 2025

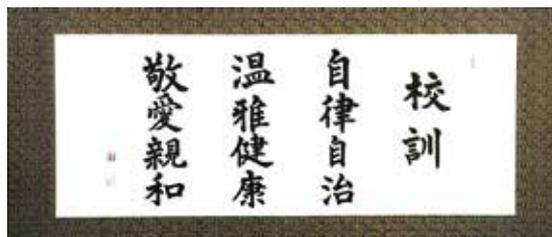


*Brand New
Uniform 2025*

令和7年度より
館林女子高等学校の
制服が変わります

校訓

自律自治
温雅健康
敬愛親和



教育目標

- 1 自ら考え、自ら学び、自分の良い面を伸ばせる、向学心に富んだ生徒を育成する。
- 2 心身ともに健全で、知性と教養、豊かな感受性を備え持つ生徒を育成する。
- 3 優しさと品位を持ち、他者との協調を重んじる、規範意識の高い生徒を育成する。



卒業生数…… 29,442名

館林裁縫女学校・館林高等家政女学校 …… 2,194名
実科高等女学校・高等女学校 …… 3,023名
高等学校 …… 24,225名

在籍生徒数…… 563名

1年 …… 177名
2年 …… 192名
3年 …… 194名

主な施設

◎館女会館

1F：合宿施設、学習室
2F：アリーナ

◎同窓会館

◎進路指導室 (含、学習室40席)
◎図書館 (蔵書数 約26,000冊)

◎体育館

◎卓球場 (体育館 2F)
◎アーチェリー練習場

◎テニスコート(2面)

◎トレーニングルーム
◎イングリッシュラウンジ



学習室



図書館



ボクシングジム

館女の特徴

本校は、大正6年（1917年）に創設され、今年度で創立107年目となる伝統校です。90年前から一言一句変わらぬ校歌にもあるとおり、『つねに未来に生きる』生徒一人ひとりの進路希望実現のため、授業の充実や課外授業、キャリア教育等に力を入れ、自ら主体的に学ぶ生徒の育成、人間力の向上に努めています。



POINT 1



館女学実行委員 **宇治川 希依**
3年 板倉町立板倉中学校出身

探究の活動の中では、自分で課題を見つけ、解決するにはどうしたらよいか考え行動する力が身に付きました。1年を通じて、校内の授業だけでなく、校外で活動する機会がたくさんあります。発表や共有をし合うことで今までにはなかった新たな学びを得られました。



館女の英語学習



POINT 2

村岡 美喜
3年
大泉町立南中学校
出身



グループワークやパフォーマンステストなど楽しみながら、明るい雰囲気の中で英語力を向上できる点が魅力の1つです。普段の授業では、ライティング、スピーキング、ディスカッションなど、レッスンごとに様々な活動に取り組むので、総合的な英語が身に付けられます。

館女学

～館女生の生き方探究～

館女生の生き方探究とは？

本校では、生徒自身が課題を見つけ、それを自ら解決する力を育むため、「館女学～館女生の生き方探究～」と題し、探究プログラムを編成しています。本校の特徴は、城沼などの豊かな自然、向井千秋記念子ども科学館などの大規模施設など、多くの人々が行きかう豊かな地域資源に囲まれていることです。そうした資源を活かし、地域の人々や団体などとの交流・協働、生徒によるフィールドワークを主眼に置いた探究活動を推し進めています。

また校内では、充実した図書館、ICT 機器を活用した調べ学習や、大学など進学先でも通用する学術的スキルについての基礎学習など、自ら調べるための基盤となる力を養成します。年度末には学年の垣根を超えた探究発表会、「探究DAY」を実施しており、その準備と発表のため、相手に分かりやすく伝えるプレゼン能力を高めることができます。



「館女学～館女生の生き方探究～」講演会

社会問題の最前線で活躍されている講師の先生方や、世界情勢を知るための幅広い知識・経験をお持ちの先生方をお招きし、数多くの講演を行っていただいています。講演会の際には、講師の先生方への質疑応答の時間を設け、講演内容の理解をさらに深めています。



「SDGs とあなた ～ガールズが世界を変える～」
大崎 麻子先生
NPO 法人 Gender Action Platform 理事



「Girls, Be Ambitious!」
小野里 香織先生
群馬大学医学部附属病院 細胞検査士

館女学実行委員による主体的な授業

「館女学」の授業は、主として館女学実行委員のメンバーが運営しています。「授業を行う側の生徒」と「授業を聞く側の生徒」が刺激を受け合いながら、それぞれの探究活動を進めています。





3年間の探究カリキュラムの流れ

館女の探究「館女学」3年間スケジュール概要(令和6年度)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
1年生	社会問題についての基礎知識を学ぶ							社会問題と向き合う										
	ガイダンス	コアメンバー編成	講演会(SDGsと社会)	講演会(進路選択について)	環境に関する社会問題	環境フォトコンテスト	人権に関する社会問題	各自探究	学校説明会	校外学習 「フィールドワーク」	発表活動	探究イベント	探究テーマ設定	館高共同研究	テーマに関する調査	テーマに関するまとめ	クラス内発表	探究DAY
	社会を分析、調査する方法を学ぶ							社会変化を目指した提案										
2年生	コアメンバー編成	探究(研究)手法学習	分野決定	方法決定	中間発表①	各自探究	学校説明会	校外学習 「フィールドワーク」	探究イベント	課題設定	館高共同研究	課題解決の提案と実践①	中間発表②	課題解決の提案と実践②	クラス内発表	探究DAY		
	将来を見据える							まとめ、価値づけ、継承										
	コアメンバー編成	進路プレゼン作成	探究活動報告書作成	館高コラボ	外部発表準備	学校説明会	校外学習 「フィールドワーク」	探究イベント	館高共同研究	パララフライティング	論文化	探究DAY						
3年生	将来を見据える							まとめ、価値づけ、継承										
	コアメンバー編成	進路プレゼン作成	探究活動報告書作成	館高コラボ	外部発表準備	学校説明会	校外学習 「フィールドワーク」	探究イベント	館高共同研究	パララフライティング	論文化	探究DAY						
	将来を見据える							まとめ、価値づけ、継承										

■ : [校内での深い探究] グループや個別活動によって思索を深める
 ■ : [外部機関との連携] 学校外からの知見を取り入れて探究に活かす
 ■ : [有志の進歩的活動] 有志・コアメンバーを中心にした発展的探究



館女学実行委員による外部発信イベント



1

中学校訪問

実行委員が直接中学校を訪問し、「館女学」の魅力を伝えにきました。普段私たちが行っている「館女学」を知ってもらえるようなスライドをつくり、中学生により館女に興味を持ってもらえるような活動になりました。この活動自体新たな試みだったので自分自身も多数の相手に興味を持ってもらえるような伝え方を身につけることができました。



3年

戸松 姫菜多

明和町立明和中学校 出身

2

館女まつり

(無料映画祭)

SORANOMON シアターさんやケーブルテレビ・館林さんとのコラボを果たし、映画の上映をメインとして子供向けのイベントや地域紹介を兼ねたクイズ大会などを実施し、大盛況となりました。



3年

佐々木 舞桜

太田市立城東中学校 出身

3

館林みらい会議

「館女学」の活動を通して他校との意見交換や活動報告などを行いました。館林高校とは春・夏・冬の3回にわたって地元・館林をよりよくするための「館林みらい会議」を開催しました。



3年

長谷川 純花

館林市立第一中学校 出身

館女の英語学習

青森県立田名部高等学校で開発された **TANABU Model** を基にして、
英語のしっかりとした基礎力を身に付けます。

さらに、さまざまなアウトプット活動をとおして、思考を働かせ実践的な対話力を身に付けます。
基礎力、思考力、対話力、この3つの力が館女の英語学習の目指す目標です。



英検準1級合格

3年 市川 椿姫
館林市立第一中学校出身



覚える英単語が増え、書く文章も多い準1級でしたが、合格できてよかったです。先生が2次試験の練習を一緒にやってくださったおかげで合格することができました。また、色々な先生方が応援の言葉をかけてくださいました。

トビタテ!

留学JAPAN 参加

3年 根井 菜々香
太田市立東中学校出身



私は、このプログラムに応募し、2023年の夏休みを利用して1か月間韓国に留学しました。初めての海外での生活は、心温かい現地の人に助けられ、自分の世界を広げることができました。この経験を生かして、将来は日本の魅力や素晴らしさを伝えられる手伝いをしていきたいです。

TO学習

【1年生と2年生の協同学習】

2年生が、分詞構文や仮定法など難しい単元をわかりやすくスライドにまとめ、1年生に教えます。



明石杯スピーチコンテスト

スピーチの部、暗唱の部、プレゼンテーションの部に代表生徒がチャレンジしました。館林支部予選で選ばれた生徒は、群馬県立女子大学で行われる県大会へ出場しました。



校内英語スピーチ発表会

【2年:スキット 1年:Interview】

2年生は、英語コミュニケーションⅡの授業で学んだテーマを基に、スキットをグループで作成し、各クラスの代表チームが発表しました。1年生は、英語コミュニケーションⅠの授業で学んだファシリティードッグとハンドラーとの関係について、インタビュー形式の英文をペアで作成し、各クラスの代表ペアが発表しました。



群馬県立女子大学

**外国語教育研究所英語
特別セミナー 参加**

3年 西田 舞彩
明和町立明和中学校出身



館林女子高校2年生8名と、県内の高校4校の男女20名が参加し、丸2日間にわたって英語の特別セミナーを受講しました。始めに「非言語コミュニケーション」などの講義を聞き、その後グループにわかれ、スキットを英語で考え、最終的には習ったことをまとめて英語で発表しました。私はこのセミナーで他校の高校生と自分の英語力でコミュニケーションをとることができる楽しさを知り、自信を持つことができました。

社会で活躍する館女生

館女卒業生は、いろいろな分野で活躍されています。
皆さんの目指す進路を1歩先に踏み出した先輩方に、
お話をきいてみました。

質問内容

- ① 進路先
- ② 出身中学校
- ③ みなさんへ



齋藤 香菜子 (さいとう かなこ)

平成27年度卒業生(平成28年3月卒業)

- ①群馬パース大学 健康科学部 看護学科/京都府立医科大学附属病院 勤務
- ②太田市立尾島中学校
- ③私は看護師としてPICU(小児集中治療室)で新生児から高校生までのケアをしています。館女に来ていなければ、大学進学して看護師になるなんて人生は、想像もつかなかったと思います。放課後に友達と遊んだり、文化祭ではっちゃけたり楽しい思い出たくさんありますが、大学受験や試験勉強など辛い場面を乗り越えられたのは、一緒に頑張った友人や親身に寄り添ってくれた温かい先生方のおかげでした。皆さんも館女で、人生を切り開いてみませんか？応援しています！



森田 佳子 (もりた かと)

平成27年度卒業生(平成28年3月卒業)

- ①目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科/熊谷総合病院 勤務
- ②館林市立第四中学校
- ③館女で個性豊かな友達と会話することで、コミュニケーションの楽しさを学びました。その経験を活かした仕事につきたいと思い、言語聴覚士を目指すきっかけになったと思います。また、館女の先生方は何事も肯定してくれて、自分に自信を持つことができるようになりました。今の自分に自信を持って、生活ができているのは、館女に入学したからだと思います。みなさんが、自信を持った素敵な女性になることを願っています。



島田 彩未 (しまだ あやみ)

平成31年度卒業生(令和2年3月卒業)

- ①公立館林高等看護学院/公立館林厚生病院 勤務
- ②足利市立山辺中学校
- ③もう1度、「館女生時代」に戻りたいと何度も思うくらい、館女での日々は充実していました！近年、女子校が減っていく中で、館女では館女学や家庭基礎に特化しており、1人の女性として人生の視点を上げる事のできる高校です。医療系に進学した先輩の実績も多いため、医療系へ進学を希望している方は、館女に入学し将来への道を広げてください！丁寧に指導して下さる先生方の下で、人生1度きりの「女子校ライフ」を存分に謳歌してください！



前田 朋亜 (まえだ ともあ)

平成31年度卒業生(令和2年3月卒業)

- ①日本女子体育大学 体育学部/防衛省航空自衛隊 入隊
- ②邑楽町立邑楽中学校
- ③館女で過ごした3年間はとても楽しく、毎日充実した高校生活を送ることができました。生徒思いの先生ばかりで、分からないことがあり質問に行くとすぐに対応してくださり、熱心なサポートをしてくださります。体育祭や球技大会などの行事では、女子だけの戦いになるので、本気で行事に取り組むことができ、とても思い出に残ります。大切な高校生活の3年間を館女で過ごせてよかったです。是非皆さんも館女で充実した高校生活を送りませんか？



平田 里菜 (ひらた りな)

令和2年度卒業生(令和3年3月卒業)

- ①群馬県立女子大学 国際コミュニケーション学部 在学
- ②邑楽町立邑楽南中学校
- ③館女での3年間はとても楽しく、あっという間でした。友達や先生に恵まれ、自分を大きく成長させることができました。生徒のことを親身になって考え、行動してくれる先生方が沢山いらっしゃいます。そんな方々を信頼し、自分が挑戦してみたい事に果敢に挑んで下さい。きっと素晴らしい高校生活になると思います。私は今でも高校で培った知識や経験を活かし、大学でKDGsサークルというSDGsを普及・促進する活動を行っています。皆さんもかけがえのない時間を思いっきり楽しみ、次に繋げてください。

部活動

運動部

Athletic club

- アーチェリー
- 硬式テニス
- 陸上競技
- バレーボール
- 卓球
- サッカー
- ソフトテニス
- バスケットボール
- ボート
- 特別活動
- ソフトボール
- ダンス
- バドミントン
- ボクシング

文化部

Culture club

- 箏曲
- 料理
- 被服・手芸
- 芸術（美術班・イラスト班・書道班）
- 特別活動
- 演劇
- 放送
- マンドリン・ギター
- 科学
- 吹奏楽
- JRC



ボクシング部



アーチェリー部



吹奏楽部



JRC部



ボート部



ダンス部



箏曲部



演劇部



ソフトボール部



ソフトテニス部



芸術部(書道班)



芸術部(美術班)

県高校総文祭美術部門優良賞作品

令和5年度 輝ける実績 (主たるもの)

■ボクシング部

全日本女子ジュニアボクシング選手権大会 フェザー級・ライト級出場
 全日本マスコボクシング選手権大会 高校女子の部U160cm 2位
 関東高等学校女子ボクシング大会 フェザー級1位、ライト級3位
 関東高等学校女子ボクシング選抜大会 ライト級 1位
 全国高等学校ボクシング選抜大会 ライト級 出場

■ボート部

2023年アジアジュニア選手権大会 日本代表女子クォドルプル 2位
 全国高校総合体育大会ボート競技大会 シングルスカル優勝
 舵手付クォドルプル6位
 特別国民体育大会ローイング競技会 シングルスカル2位
 関東高校選抜ボート大会 舵手付クォドルプル2位
 シングルスカル5位
 全国高等学校選抜ローイング大会 シングルスカル4位

■アーチェリー部

関東高等学校アーチェリー選手権大会・選抜大会 出場
 群馬県高等学校アーチェリー新人大会 30mラウンド6位

■ダンス部

上毛新聞社杯ダンスコンテスト 出場

■バドミントン部

全国高校総合体育大会県予選 団体ベスト16
 群馬県高等学校新人バドミントン大会 個人ベスト8

■マンドリン・ギター部

群馬県高等学校ギター・マンドリンコンクール 優良賞

■放送部

群馬県高等学校放送コンクール 朗読部門 優秀賞
 NHK杯全国高等学校放送コンテスト県大会
 朗読部門 優良賞
 アナウンス部門 優秀賞

■箏曲部

県高等学校総合文化祭日本音楽専門部大会 全国大会推薦

■吹奏楽部

群馬県吹奏楽コンクール高等学校Bの部 銀賞
 群馬県高等学校総合文化祭吹奏楽専門部大会 優秀賞
 東部地区アンサンブルコンテスト クラリネット五重奏 銀賞
 打楽器四重奏 銅賞
 管楽四重奏 銅賞

■演劇部

県高等学校総合文化祭演劇専門部大会東毛地区大会
 優良賞・創作脚本賞

■芸術部(美術班)

群馬県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門展 優良賞

■料理部

群馬県きのご料理コンクール 優良賞

新しい扉を開き、新しい仲間に出会う。



夢中になれる時間。

ボクシング部

全日本マ斯巴クシング
選手権大会 準優勝



3年 岩崎 楓さん

■太田市立東中学校出身

私たちは、個々の目標に向かって、互いに切磋琢磨しながら練習に励んでいます。部員全員が高校からボクシングを始めましたが、今では全国大会に出場できるくらいにまで上達しました。実戦だけでなく、技の形などを競うマ斯巴クシングという種目もあります。痛い・怖い思いをせず、一緒にボクシングを楽しみましょう。

放送部

群馬県高等学校放送コンクール
朗読部門 優秀賞



3年 木村 莉子さん

■館林市立第一中学校出身

私たち放送部は、春と秋に大会があり、4つの部門に分かれ、県内の高校生たちと競います。また、昨年度から館林ケーブルテレビと共同制作している「月刊放送部」が現在放映中です。スタートラインはみんな一緒です！番組制作に興味のある方、小学生のときに音読が好きだった方、ぜひ私たちとトゥギャザーしよう!!!!

ボート部

全国高校総合体育大会ボート
競技大会舵手付フォドルプル6位



3年 佐久間 愛さん

■邑楽町立邑楽中学校出身

私たちは、日本一を目標に日々練習に励んでいます。ボート部は自分の限界に立ち向かい、仲間同士ライバル意識が持てるパワフルなチームです。フォドルプルという種目では、北海道インターハイ6位入賞、関東選抜大会2位と結果を残し、ボートの甲子園と呼ばれる全国大会への出場を決めました。本気で部活に打ち込みたい人、最高の仲間と高校ライフを楽しみたい人、ボート部で青春しましょう！

吹奏楽部

群馬県吹奏楽コンクール
高等学校 B の部 銀賞



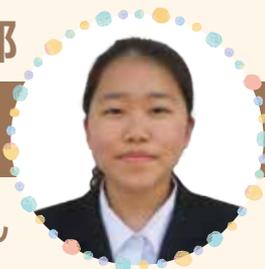
3年 飯塚 紗唯さん

■佐野市立南中学校出身

吹奏楽にはたくさん楽器の種類があり、音色も曲の中での役割も全然違います。館女吹部のメンバーも個性豊かで毎日にぎやかです。そんな中で私たちは西関東大会出場という目標を掲げ、日々の練習に励んでいます。吹奏楽部は全員が仲間であり、ライバルです。私たちと音楽をつくりましょう！初心者も経験者も大歓迎です！

アーチェリー部

関東高等学校アーチェリー
選手権大会・選抜大会出場



3年 渡邊 由衣さん

■館林市立第三中学校出身

私たちアーチェリー部は月曜日から金曜日の放課後と土曜日に活動しています。また、日曜日には大会や記録会にも積極的に参加しています。アーチェリーは集中力と精神力が鍛えられるスポーツです。部員全員が高校からアーチェリーを始めたので初心者大歓迎です！

芸術部(美術班)

群馬県高等学校総合文化祭
美術・工芸部門展 優良賞



3年 堀越 美伽さん

■館林市立第二中学校出身

私たち芸術部美術班は秋に行われる総文祭に向けて毎週水曜日、作品の制作に取り組んでいます。部員同士の仲がよく、予餞会では全員で協力して3年生への黒板アートを制作するなど、楽しみながら部活を行っています。美術室には本格的な道具や画材が揃っているので、誰でも気軽に絵を描くことができます。少しでも興味のある方は美術室に足を運んでみてください！部員一同お待ちしております！



特色ある学校行事



体育祭や球技大会、予餞会、友誼祭など多くの行事が館女では行われます。
 大きい声援が飛び交い、どの行事もすごく盛り上がります。
 体育祭や球技大会では勝利を目指しながらも全力で楽しんでいる館女生の姿が見られます！
 色々な行事を私たちと一緒に楽しみませんか。



生徒会長 市川 椿姫
 3年 館林市立第一中学校出身

(体育祭)

4月

(入学式)



- 入学式
- 新入生歓迎会 (対面式・部活動紹介)
- 交通安全教室



5月

(高校総体)



- 高校総体
- 1学期中間テスト

5月

(生徒総会)



- 生徒総会

6月

(体育祭)



- 体育祭
- 1学期期末テスト

7月

(友誼祭)



- 防犯・薬物乱用防止教室
- 夏季前期課外
- 友誼祭

8月・9月

(球技大会)

(球技大会)



■学校説明会 ■オープンスクール(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和5年度は中止) ■夏季後期課外 ■球技大会

10月

(修学旅行)

(修学旅行)

11月

(2年大学教授模擬授業)



■修学旅行(2年生) ■キャリア研究訪問(1年生) ■2学期中間テスト ■芸術鑑賞教室

11月

(開校記念式典及び講演会)

12月

(予餞会)

(GTEC)



■開校記念式典 ■2学期期末テスト ■予餞会 ■冬季課外 ■GTEC 受検 ■英語スピーチ発表会
■大学教授模擬授業

2月

(同窓会入会式)

3月

(卒業式)

(2年校外授業)



■同窓会入会式 ■卒業式 ■学年末テスト ■探究DAY(館女学) ■校外授業 ■終業式

卒業生の進路状況

* 令和5年度卒業生の合格者数 (のべ人数)

四年制大学 …… 131名

(国公立大学 9名、私立大学 122名)

短期大学 …… 12名

専修・各種 …… 41名

就職 …… 2名

卒業生の大学合格状況

* 過去4年間

■国公立大学

群馬大学／埼玉大学／新潟大学／上越教育大学／茨城大学／山形大学／群馬県立女子大学／群馬県立県民健康科学大学／高崎経済大学／前橋工科大学／長野県立大学／島根県立大学 等

■私立大学

上智大学／明治大学／青山学院大学／中央大学／法政大学／東京理科大学／日本大学／東洋大学／専修大学／駒澤大学／明治学院大学／帝京大学／成蹊大学／文教大学／神田外国語大学／北里大学／獨協大学／神奈川大学／獨協医科大学／芝浦工業大学／日本体育大学／東海大学／国際医療福祉大学／高崎健康福祉大学／群馬パース大学／津田塾大学／日本女子大学／昭和女子大学／共立女子大学／大妻女子大学／東京家政大学／女子栄養大学／フェリス学院大学／実践女子大学 等

令和5年度卒業生の声



飯塚 未衣仁 (令和5年度卒業)

- 埼玉大学教養学部
- 館林市立多々良中学校

館女の先生や友達、私が不安な時には背中を押し、努力や頑張りをちゃんと認めてくれました。そのおかげで、部活動では館女第曲部第1回定期演奏会を成功させ、受験では第1志望に合格することができました。また、私はこれらの経験からたくさんの大切なものを学び、成長をすることができました。高校生活をどのように過ごし、何をやるかは人それぞれです。そして館女は、自分に必要な答えを見つけることができる学校だと思います。皆さんも、館女で自分のための高校生活を送るのはいかがでしょうか。



森屋 麻衣 (令和5年度卒業)

- 獨協医科大学看護学部
- 邑楽町立邑楽中学校出身

私は高校3年間を館女で過ごすことができとても幸せでした。館女にはたくさんの優しい友達、そしてどんな時も生徒のことを一番考えてくれる先生方がいます。なにか悩みがある時はすぐに相談にのってくれる先生もいて、安心した高校生活を送ることができました。さらに館女は体育祭や球技大会などの学校行事が充実していて女子校ならではの楽しさがあります。高校3年間は本当にあっという間に時間が過ぎていきます。毎日の学校生活を大切に、皆さんがキラキラしたJKライフを送れることを心から願っています。



美良山 遥奈 (令和5年度卒業)

- 文教大学文学部日本語日本文学科
- 館林市立第一中学校出身

館女は「やりたい」を見つけ、「やりたい」を叶えてくれる学校です。そして親身に向き合ってくれる先生方をはじめ、勉強や行事に対し、共に笑い、共に戦ってくれる友人がいます。そんな人たちに囲まれながら過ごす時間は、何よりも輝かしい宝物となります。探究の授業では、フィールドワークや講師の方との交流など、館女特有の経験ができます。これらの経験は、進路実現だけでなく、社会に出た時に役に立つものでもあります。皆さんもぜひ、館女で、自分自身のレベルアップを目指しましょう！



林 楽紗琳 (令和5年度卒業)

- 上智大学外国語科ポルトガル語学科
- 大泉町立北中学校出身

館女はとても明るい雰囲気のある素敵な学校です。私はこの学校で、とても楽しい3年間を過ごし、面白い友達、先生とも出会えました。館女は、英語に力を入れており、ユニークな授業を行っています。私も、英検準1級を取得するなど、英語力を高めることができました。さらに、館女学など、館女特有の授業では、SDGsについての理解を深めることもできます。このような他の学校にないカリキュラムで、自分の力を最大限活かせるはず。館女で、楽しく充実した3年間を過ごしてください！！



牛坂 咲良 (令和5年度卒業)

- 群馬県立女子大学文学部文化情報学科
- 館林市立第二中学校出身

館女で過ごした3年間はとても楽しく、充実した毎日でした。最初は高校生活に不安がいっぱいでしたが、館女には、親身に寄り添ってくれる先生方や友達があります。部活動でも、勉強でも、そんな先生方や友達と一緒に課題を解決し、高みをめざすことができました。高校生活の3年間は、とてもかけがえのない時間です。たくさんの人との出会い、経験、得られる知識を大切にしてください。ぜひ、皆さんにも、館女で充実した高校生活を送ってほしいと思います。



田部井 沙綾 (令和5年度卒業)

- 群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科
- 千代田町立千代田中学校

館女には最後まで真摯に対応してくださる先生がたくさんいます。特に進路サポートが充実しており、志望校合格に向けて早期から手厚いご指導をしてくださいます。そのおかげで、勉強を意欲的に取り組めたため、目標であった第1志望を合格するとともに、人として大きく成長することができました。また、学校行事ではクラスはもちろん、先生方も一丸となって学校を盛り上げる女子高ならではの素敵なJKライフがあります。是非皆さんも館女で充実した3年間を過ごしてください。



群馬県立館林女子高等学校

Tatebayashi Girls' High School

Tel.0276-72-0139 FAX.0276-72-7112

〒374-0019 群馬県館林市尾曳町6番1号

<https://kanjo.ed.jp> kanjo-hs@edu.g.gsn.ed.jp



2025年 入学案内